

センター世界史を

90

まで上げる
方法

センター攻略のテクニックが満載!!!

*How to get over 90 in
World History of Center
Examination*

Augustus



はじめに

Worldhistory.jp パブリッシング・シリーズ初となるこの本は、ほぼすべての受験生が利用するであろうセンター試験について書かせていただきました。無償提供を前提としてお作りしているためページ数が制限されてしまいましたが、できる限り受験生のみなさんのお役に立てる情報を盛り込みました。

センター試験世界史は、市販の参考書では、「教科書を中心に勉強すれば点が取れる」と謳われていますね。ところが、現実には、「教科書をどう使えばいいのか分からない」「教科書を使って勉強しているけれど、全然点数が上がらない」といったように、一筋縄にはいきません。

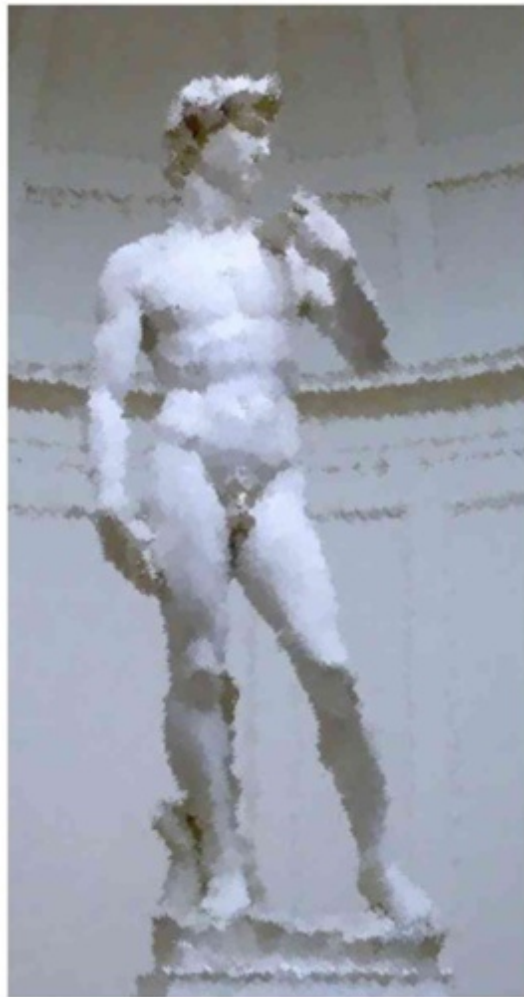
この本は、一般の参考書と違い、知識を網羅している訳ではありません。世界史の「正しい勉強法」、もっと言えば、「センター試験世界史」の「正しい勉強法」について言及しています。

90点の壁が越えられない受験生も、まずは60点を確実にとりたい受験生も、これから勉強を始める高校生も、まずはこの本を手にとって、「正しい勉強法」から押さえていきましょう。

目次

センター試験の概略	3
センター世界史の特徴	4
正誤問題攻略の極意 ①	5
正誤問題攻略の極意 ②	6
語句シャッフルの対策法 ①	8
語句シャッフルの対策法 ②	9
語句シャッフルの対策法 ③	10
年号は軽視するな！ ①	11
年号は軽視するな！ ②	12
おわりに	13
パブリッシング・シリーズの紹介	14

David



先生！「せんたーしけん」って何ですか...

センター試験の概略

センター試験とは？

センター試験は、独立行政法人大学入試センター(DNC)によって毎年1月13日以降の最初の土・日に実施される、日本の大学の共通入学試験です。世界史を含む文系の学問は毎年土曜日に実施されます。

試験はすべてマーク式。英語(筆記)・国語は200点満点、英語(リスニング)は50点、その他は100点満点です。

センター試験はなぜ受けたほうがいいのか？

センター試験は、ほぼすべての国公立大学において一次試験として使用されているだけでなく、最近では私立大学においても入学試験として利用されています。したがって、国公立大学を受験する受験生の方はもちろんのこと、**私立大学を単願で受験する受験生にとっても、センター試験を受験することで出願機会が大幅に増えます。**

また、私立大学におけるセンター試験による出願は、受験料(または検定料)が安いのも特徴です。一般的に、通常の一般受験は35,000円が相場ですが、センター試験による出願は18,000円程度で、**一般受験のおよそ半額**。さらに、一般試験とセンター出願の同時申し込みで受験料を割引する大学もあります。

こんな出願パターンも

私立大学によっては、大学を特徴づける面白い入試形態もあります。

3科目型

一般的な入試スタイルです。文系だけでなく、理系も3科目で受けることができます。

得意科目重視型

自分の得意科目に傾斜配点がかかります。例えば世界史が得意で90点を取り、傾斜配点が1.5倍なら、135点分としてカウントされます。

センター試験併用型入試

早稲田大学などの一部の大学・学部では、英・国は一般試験を受け、その他の教科をセンター試験の点数で出願する方式もあります。

先生！センター試験についてはわかりました。センター世界史について教えてください！

センター世界史の特徴

センター世界史の概要

先ほどセンター試験について説明した通り、世界史Bはすべてマークセンス方式で、100点満点です。試験時間は60分です。

ここ8年は、大問は4つで構成されており、各25点満点です。各大問は3点問題が7つ、2点問題が2つ、計9問で構成され、全体での設問の数は36となっています。



Julius Caesar

きちんと対策すれば満点も可能なセンター世界史

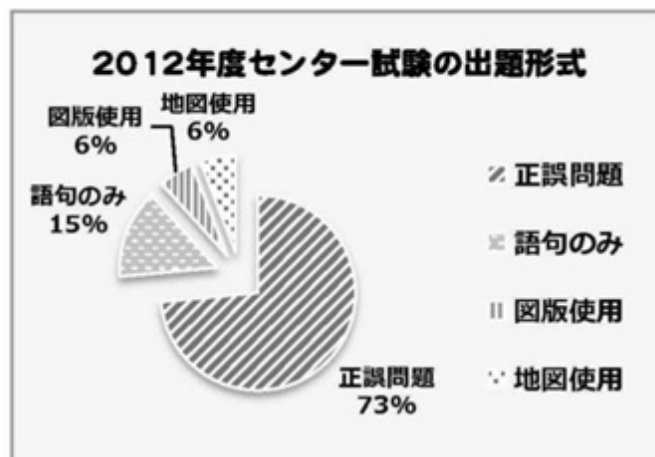
さて、この本を手にとった方は、受験でも世界史を使いますよね。世界史は難しいと感じている方も多いかと思いますが、実際はそんなことはないのです。特に、センター試験の場合は出題パターンも大体決まっているので、センター試験に特化した対策ができます。

では、具体的にセンター試験の傾向を見てみましょう。

センター世界史の決め手は正誤問題！

2012年度のセンター試験では、語句のみを答えさせる問題が5問、図版を使用した問題が2問、地図を使用した問題が2問出題されました。しかし、残りの25問は正誤に関わる問題で、純粋な4択の正誤問題は15題出題されました(右図参照)。

したがって、センター世界史攻略の鍵は、何といても正誤問題の攻略に尽きます。ところが、高等学校の世界史の授業では、もっぱら通史を教えるだけなので、正誤問題をどう攻略すればわからない受験生が多いのです。ではどう勉強すればよいのでしょうか。



先生！正誤問題ってどんな問題？

正誤問題攻略の極意 ①

まずは出題の形式を確認してみよう

孫氏の『兵法』という本には「敵を知り己を知れば百戦危うからず」という表現があります。これは、相手をよく分析して、そこから自分を分析すれば、どんな困難にも立ち向かうことができるという意味でよく解釈されます。センター試験についても同様です。まずは、具体的な解法の前に、出題形式を確認してみましょう。

解答のポイントを確認しよう！

大問2の問3からの出題です。30秒で解いてみてください。

問3 下線部②に関連して、日本とロシアの関係の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① アレクサンドル1世が、ラクスマンを日本に派遣した。
- ② 日露戦争の結果、日本は樺太全島を領有するようになった。
- ③ 日ソ中立条約が結ばれた後、第二次世界大戦が始まった。
- ④ 日ソ共同宣言が出された後、日本は国際連合に加盟した。

さて、分かりましたか？

まず、①については、ラクスマンを派遣したのは、アレクサンドル1世ではなくエカチェリーナ2世です。②は、日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では、樺太全島ではなく、南樺太の日本の領有が決定しました。③は、第二次世界大戦が始まったのは1939年ですが、日ソ中立条約が結ばれたのはそれより後の1941年の話。④はどうでしょうか。日本は第二次世界大戦の敗戦国として国際連合の当初の加盟国ではありませんでしたが、1956年に日ソ共同宣言を締結した後、国際連合への加盟が認められました。したがって、正解は④。

ここまでの解答のポイントを整理すると、以下のようになります。

- ① アレクサンドル1世 → エカチェリーナ2世
- ② 樺太全島 → 南樺太
- ③ 順序が逆
- ④ 正文

正誤問題攻略の極意 ②

正誤問題攻略の鍵は3つしかない！

前のページでは、大問2の問3を使って出題形式を確認しました。すると、センター世界史の正誤問題の選択肢の「つくり」について、分かることがあります。それは、選択肢の「つくり」は、次の3つしかないということです。

パターン① 単語(キーワード)をすり替える〔語句シャッフル〕

パターン② 発生順序を入れ替える〔順序シャッフル〕

パターン③ 因果関係を入れ替える〔因果シャッフル〕

例えば、例題では、①や②が、「エカチェリーナ2世」や「南樺太」を別の単語をすり替える〔語句シャッフル〕の「つくり」となっています。また、③は、発生順序が逆なので、〔順序シャッフル〕です。パターン③の〔因果シャッフル〕は、例えば2005年大問3問2の選択肢に、「ペーメン(ポヘミア)で、フス戦争の結果、フスが処刑された」とありますが、「フスが処刑されたためにフス戦争が起こった」という、因果関係を知っているかを問う問題です。

形式は変わっても「問われかた」は同じ

その次の問題、大問2の問4を見てみましょう。

問4 下線部③の国(注：ポーランド)の歴史について述べた文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

a 社会主義体制下で、自主管理労組「連帯」が結成された。

b チャウシェスクによる独裁体制が崩壊した。

この形式の問題は、2つの文の組合せを問う問題で、なんと2012年度は過去最高の6題もこの出題が出題されています。

ただし、問3との出題形式は異なりますが、正誤問題です。さきほどの「正誤問題攻略パターン」を参照して解いてみましょう。aの文は、ポーランドでは第二次世界大戦後にワレサの下で「連帯」が組織されているので、正文です。bは、チャウシェスクはルーマニアの指導者なので誤り。ポーランドとルーマニアをすり替える〔語句シャッフル〕をリード文で引っ掛けているだけです。リード文は見落としがちですが、あくまで基礎的な用語を問うていますね。



Confucius

なるほど！形式は分かりました。で、具体的にどう対策すればいいんですか？

語句シャッフルの対策法 ①

正誤の基本はまず「要素分解」

例えば、ある模試で問われた、次のような選択肢について、正誤を考えてみましょう。

- ① 14世紀末、永楽帝は、靖康の変に乗じて即位した。
- ② セオドア＝ローズヴェルトは、善隣外交を指導し、パナマをコロンビアから独立させた。

…ぎくっ、全然分からない…。大丈夫です、一緒に考えましょう。

まず、正誤問題では、最初に「要素分解」するクセをつけましょう。いきなり「要素分解」と言われても分からないと思うので、まずは私がやってみますね。

- ① 14世紀末、永楽帝は、靖康の変に乗じて即位した。
- ② セオドア＝ローズヴェルトは、善隣外交を指導し、パナマをコロンビアから独立させた。

センター試験の正誤問題は、基本的に「単語」を入れ替えるケースが非常に多いです。ですから、人物名・事件名・国名・事項・年号などの要素を抽出します。もっとシンプルにすると、

- ① {14世紀末}{永楽帝}{靖康の変}
- ② {セオドア＝ローズヴェルト}{善隣外交}{パナマをコロンビアから独立}

こんな感じになります。そうすると、あとはさきほどの「正誤問題攻略パターン」を意識して正誤を確認します。

「似ている語句」が問われやすい

正誤を確認しましょう。①は、永楽帝が即位することになったのは靖難の変なので、「靖康の変」を「靖難の変」に直すと正文です。今回は〔語句シャッフル〕でした。②については、このあとのページで解説をします。

えっ、ちょっと待て www

そうです、お気づきの通り、めちゃくちゃ似ている単語をすり替えていますね。似ているから、問われやすいのです。見逃しそうでしょ？それでは、勉強法をお伝えしましょう。

先生！なんか悪意のあるひっかけで笑えてくるんですけど！てへべろ！

語句シャッフルの対策法 ②

語句シャッフルは「メタ語セット」で攻略！

はっきり申し上げますと、靖康の変と靖難の変はものすごく問われやすいです。逆にいえば、このように似ている単語をペアで覚えていけば、センター世界史の成績は大幅に上がるということです。私は、このような似ている単語を〔メタ語〕、そのペアを〔メタ語セット〕と呼んでいます。

①の選択肢におけるメタ語ペアを示してみましよう。

- ・{宋}代、{靖康の変}の結果、{金は北宋を滅ぼした}。
- ・{明}代、{靖難の変}の結果、{燕の朱棣は永楽帝として即位した}。

学校の通史の授業では、このような教え方はしてくれませんが、**知識を整理して並べてみるとこんなに分かりやすくなる**のですね。このメタ語セットを押さえておけば、ちょっと問題文が変えられたとしても、対応できるようになります。

メタ語探しの練習

②の選択肢で、メタ語探しの練習をしましょう。どこが誤っていますか？

- ② セオドア＝ローズヴェルトは、善隣外交を指導し、パナマをコロンビアから独立させた。

セオドア＝ローズヴェルトに着目したあなたは、カンがいいですね。確かに、セオドア＝ローズヴェルトは、フランクリン＝ローズヴェルトとのメタ語関係にあります。しかし、**セオドア＝ローズヴェルトはパナマをコロンビアから独立させています**。したがって、誤っている部分はそこではありません。

メタ語セットを整理してみましよう。

- ・{セオドア＝ローズヴェルト}は、{棍棒外交}を指導し、{パナマをコロンビアから独立させた}。
- ・{フランクリン＝ローズヴェルト}は、{善隣外交}を指導し、{キューバやフィリピンの独立を承認した}。

誤りを含むのは、善隣外交。善隣外交は、棍棒外交と直すべきですよ。かなりややこしいところですが、ズバリ問われるのはここなんです。

語句シャッフルの対策法 ③

メタ語を探す方法はいろいろ！

方法① 過去問や模試を研究する

実のところ、過去問や模試をがむしゃらに解いてもあまり意味はありませんが、過去問題集などに添付されている解答・解説集を併用しながらメタ語を探して勉強していけばバッチリです。まず、一度実力で解いてみて、解答を確認しながら似ている用語を探してみましょう。

方法② 教科書や用語集の索引を利用する

頭の音が同じであれば、教科書や用語集の索引に並列して似たような単語が書かれていることがあります。例えば、

「黄巾の乱」と「紅巾の乱」、「アッカド」と「アッシリア」、「アムル人」と「アラム人」、「李自成」と「李成桂」などです。ただし、注意したい

のは、すべてのメタ語セットに通用するわけではありません。頭の音が同じであれば、という条件付きです。ただ、こうして索引を見ていくだけでも、似た単語はかなり多いことに驚かされます。模試やセンター試験でひっかけられるのはここです。

索引を見て、似ている用語の違いをはっきりと言えるようになればいいわけです。ぜひ、実践してみてください！

方法③ 「センター完全攻略！メタ語セット400」を活用する

それでも、自分でメタ語ペアを見つけるのは骨の折れる作業ですね。そこで、皆さんのために Worldhistory.jp パブリッシング・シリーズから、「センター完全攻略！メタ語セット400」を出版することにしました。この「メタ語セット400」では、センター試験だけでなく、私立大学でも頻出のメタ語を4つのカテゴリに分けてメタ語を網羅して掲載しています。

一般の書店では取り扱っておりません(ごめんなさい！)。興味があるひとはウェブサイトの内容詳細が確認できます。巻末に詳細が載っていますので、ぜひご覧ください。



Louis XIV

先生！ところで、世界史って、年号覚えたほうがいいんですか？

年号は軽視するな！①

年号問題の出題が増加！

世界史を教えているとよく質問されるのが、「年号は覚えなければならないのか」。答えは、**イエス**。なぜかという、センター試験でも近年、**年号の知識が必要になっている問題が増加している**からです(右図参照)。

ただ、**すべての年号を正確に覚える必要はありません**。とりあえず、実際のセンター試験における出題の仕方を確認しましょう。



「知らないと解けない」年号問題

大問3の問1の問題を例に挙げて、特徴を押さえましょう。

問1 下線部①(注：前2世紀後半)の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 張騫が、大月氏に派遣された。
- ② 仏図澄が、仏教の布教に活躍した。
- ③ 耶律大石が、西遼(カラ=キタイ)を建てた。
- ④ 班超が、西域都護となった。

さて、あなたはどれを選びましたか？

最初に述べておかなければならないのは、**センター試験なので、基礎的な事項を確認していただきます**。したがって、**細かい年号を覚える必要はありません**。

ではどうすればいいのか。本設問だと**中国史関連**のもので、それぞれの選択肢の出来事が起こった王朝を特定し、その**王朝の建国の時期**が分かれば解答できます。

例えば、①の張騫が大月氏に派遣されたのは前漢。②は偽晋南北朝時代。③は遼が滅ぼされたタイミング(靖康の変)を考えて南宋建国後と考えるのが妥当でしょう。④は後漢なので明らかに紀元後です。よって①が正解となります。

年号は軽視するな！②

年号は大まかでいいので流れを押さえるのが大事

もう一題例を挙げてみましょう。大問4の問2から。

問2 下線部②に関連して、アジアにおける固有の文字の形成について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 29

- a 朝鮮(李朝)では、訓民正音(ハングル)が作られた。
- b 遼では、契丹文字が作られた。
- c ヴェトナム(陳朝)では、字喃(チュノム)が作られた。

この問題は、早慶上智を目指す受験生でも「難しかった」と言うほどの問題でしたが、正しい解法さえ身につければさっと解けてしまいます。では、どう解くのか？

本問は東アジア史なので、これも中国の王朝を利用しましょう。aの頃、つまり李氏朝鮮が建国された時代は明と同じ時期ですね。また、bは、北宋に澶淵の盟を結ばせたのを思い出すと、北宋と同時期なのが分かります。そして、cは、元が陳朝遠征に行ったのを思い出せば、元の頃だと推測できますね。宋、元、明の順番で成立しますから、b → c → aの順となります。

このように、細かい年号が分からなくても、中国王朝の成立順を利用すれば解けるということです。

ただし、私大では年号暗記が必要なことも

以上見てきたように、センター試験では、王朝の建国時期や最重要事件の時期を押さえるくらいでよいでしょう。ただし、私立大学では、空欄で直接年号を問う問題なども出題されるので、年号を全く覚えなくてもよいというわけではありません。重要なものから順番に押さえるようにしましょう。市販されている年号帳にざっと目を通しておくとよいかもしれません。

Worldhistory.jp パブリッシング・シリーズでも、「流れで追う！世界史年号 300」の出版が決まっていますから、これを利用するのもいいでしょう。

先生！お疲れさまでした！残念ながら、そろそろお別れの時間です。

おわりに

センター世界史を 90 まで上げる方法

これまでたくさんのことを述べてきましたが、結局のところ、センター世界史は教科書レベルの事項までしか問うていません。これは、事実です。ただ、そう言うのは簡単ですが、実際に勉強するとなると、多くの方は、**ではどうやって勉強すればいいのか**、戸惑っていたのではないのでしょうか。

センター世界史の勉強法としては、まずはメタ語を押さえるとともに、時期を大まかでいいので特定しておくことが大切です。それを意識しながら教科書で勉強していくと、ただ教科書を呆然と読むよりもずっと理解できると思います。

まだ 70 点を突破していない方は、正誤問題を克服できていない可能性があります。4 ページのグラフで紹介しましたが、センター試験における正誤問題の比重は 73%もあります。センター世界史で 70 点を突破するのに、「**一問一答**」問題集をやっているだけでは効果は薄いです。メタ語セットを意識して、勉強していきましょう。

80 点まで突破した人は、大体世界史を押さえられているでしょう。しかし、**すこし問題が応用されると解けなくなってしまいます。**12 ページで紹介した整序問題のような問題が苦手だと、この先伸び悩むことでしょう。80 点を突破した人は、細かい知識を詰め込むより、**基本事項を応用に生かす練習**をしてみてください。

90 点を突破するのに、ミスは全体のうちで 3 問程度までしか許されません。ここまでくれば、あとは正確さなので、分からないものがあれば、その問題に真正面から向き合い、自分のものにする努力が必要になるでしょう。**私立大学の問題(例えばやや長めの正誤問題)を解いて正確さを鍛えましょう。**研ぎすまされた感覚を獲得するとき、100 点まで到達できます。

「正しい勉強法」を実践して、センター世界史でぜひ高得点を勝ち取ってください！

Worldhistory.jp Publishing Series

Worldhistory.jp パブリッシング・シリーズでは、大学受験世界史に役立つミニ・ブックを刊行しています。当書籍をご覧になっている方にものみ販売しておりますので、この機会にぜひご購入ください。

好評発売中

① センター完全攻略！メタ語セット 400

この本でも紹介したメタ語セットが 400 セットも！これでセンター試験満点を目指そう！

② 流れで追う！世界史年号 300

年号を覚えたいけど、覚えられない。それなら、流れで追いましょう。センター形式の予想問題付き。

2012年5月刊行予定（予約受付中）

③ 絶対攻略！上智のいじわる地図問題

上智大学で出題される地図を分析し、地域・時代ごとに、どの場所でその事件が起きたのかを押さえます。

④ 良問厳選シリーズ 早稲田大学／慶応大学／明治大学

過去問を分析し、独断と偏見で選んだ良問集。大学の出題傾向が分かります。

購入方法

<http://educationalcommons.me/whpub/> にアクセスしていただき、以下の書籍コードを入力することでご購入画面に移動できます。

書籍コード： **hj1xoa9**

注 ・すべて **800円**(税込)となっております。

・別途送料がかかります。

・返品は特別な事情がない限り受け付けかねますので、サイトで内容をご確認の上、ご購入ください。